

知って得する

# お歯なしシリーズ



今回のテーマ：「主役は乳歯!？」

もうすぐ夏休み！子どもたちにとっては待ち遠しい大イベントです。好奇心豊かな子どもは遊びの天才。いろいろな経験と思い出は、成長の宝物となるでしょう。



まずはお子さんが、しっかりとかがみ合わせのチェックをしましょう。

前回までは「赤ちゃん」シリーズでしたが、今回からは少し成長したお子さんの話をしてみましょう。

動きが活発になるとも増えていくのが「けが」です。擦り傷や切り傷は元気の印♪でも「歯」をぶつけた時にはできるだけ早く歯科医院に行ってください。乳歯は生え換わるから大丈夫”は誤解です。乳歯の時から「歯」を大切にすることを付けましょう。

また、乳歯が生え始めたころに気になり出すのが「かみ合わせ」。お父さん

やお母さんに矯正経験があるご家庭では、特に気になりますね。3歳ころを目安に「反対咬合（こうごう）」

せた状態なのを確認してから、唇を少しめくって見てください。この時に上の歯が下の歯にかぶさる状態なら問題はありませんが、もし上の歯が下の歯に隠れていると「反対咬合」…いわゆる受け口の可能性があります。3歳ころから可能なので、小児のかみ合わせに詳しい先生に診てもらおうのがおすすめです。愛しいわが子の顔は何時間でも見つめたいのが親心ですが、ついでにちょっとお口の様子ものぞいてくださいね。



歯学博士・小児歯科専門医

小山和彦

浜松市中区佐鳴台1-12-8

☎ 053-452-0520(代表)

<http://www.haishade.com>